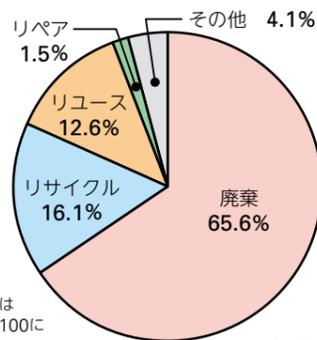


(2) 衣生活・住生活とエネルギー

◆衣服のゆくえを考えよう

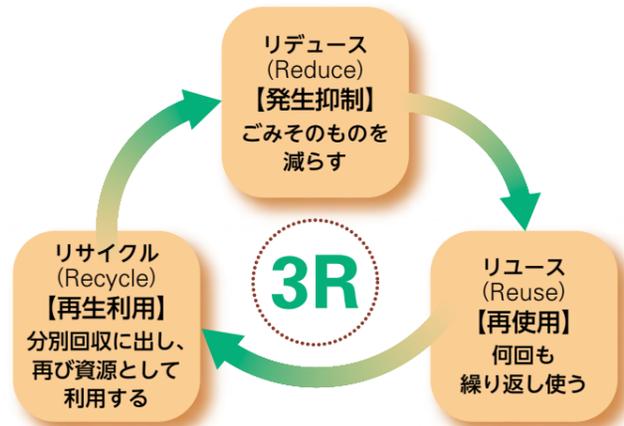
サイズが小さくなったり、もう着なくなったりした服、みんなはどうしているだろう。わたしたちが着ている衣服も多くの資源やエネルギーを使って作られている。捨てる以外の方法を考えてみよう。

●繊維製品の廃棄率(2009年)



※パーセントの合計は四捨五入の関係で100にならない。
(出所) 日本総合研究所資料より作成

●わたしたちにできる取り組み

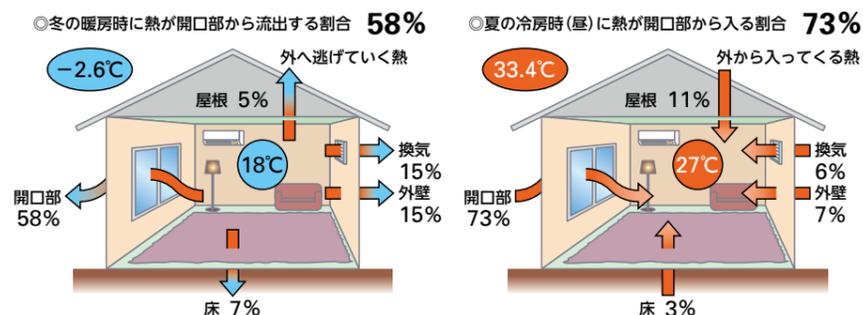


3Rに、以下の言葉を加え、5R、6Rなどによぶ場合もある。
リフューズ (Refuse) 【拒否】……いらぬものは買わない、もらわない
リペア (Repair) 【修理】……修理しながら長く使い続ける
リフォーム (Reform) 【改良】……服などを作り直す

◆快適な室内環境を考えよう

今のわたしたちのくらしは、エアコンなどを使用し、簡単に暑ければ涼しく、寒くなったら暖かくすることができる。しかし、季節に合わせた工夫をすれば、少ないエネルギーで快適にくらせる。

●室温に最も影響をあたえるのは窓



※平成4年省エネ基準で建てた住宅モデルにおける例
(出所) (社)日本建材産業協会 省エネルギー建材普及センター「21世紀の住宅には、開口部の断熱を…」を基に作成

住宅で最も熱の出入りが大きいのは窓である。家の断熱性能や形状などによって異なるが、冬に窓から暖房の熱が逃げる割合は5割以上、夏の冷房中に熱が入ってくる割合は7割以上となっている。冷暖房を効率的に使うためにはカーテンやすだれを利用すると効果的である。

- ◎家庭分野：
- ・衣食住の生活についての課題と実践
 - ・消費生活・環境についての課題と実践

- ◎その他の教科：
- ・技術分野…材料と加工の技術
 - ・エネルギー変換の技術

- 関連するページ
- 家庭で使われているエネルギー……………P.9
 - 持続可能な社会をめざして……………P.11
 - ものづくりとエネルギー……………P.46
 - これからのエネルギー利用と技術……………P.56～57

考えてみよう

衣服と住まい方を工夫して、環境に優しい生活のしかたを考えてみよう。